

『交通事故で当院に救急搬送された患者さんへ』

[研究名]

健康起因事故の診療実態調査（2）

[研究責任者]

香川県立中央病院 脳神経外科 診療科長 市川 智継

[研究分担者]

香川県立中央病院 脳神経外科 部長 藏本 智士
脳神経外科 医長 西廣 真吾
脳神経外科 医長 高橋 悠

[研究の目的]

健康起因事故とは、「脳・心臓疾患や体調不良等により、運転操作に支障を及ぼして交通事故や運転を継続することができなくなったもの」のことを言います。なかには第3者を巻き込んで惨事を招いた事故も報告されており、個人だけの問題ではなく、他者にも影響を及ぼしかねない重大な社会問題として注目されています。

事故の原因となった疾患は、「心臓疾患」と「脳疾患」、「大動脈瘤・解離」の循環器系疾患が、約3割を占めており(2013年～2019年、国土交通省まとめ)、原因疾患として極めて重要です。これらの疾患のなかには治療による予防が可能なものもあり、早期発見の重要性が浮き彫りにされています。

なお 2021 年は、脳卒中対策基本法に基づき対策が進むときとなっており、社会における脳卒中対策のひとつとして重要です。

今回の研究では、当院での加療状況を調査することによって、香川県における健康起因事故の発生状況の詳細を知り、行政では把握できない医学的な実態を明らかにします。そして、調査・解析結果の公開は、県民の健康増進と健康起因事故防止に寄与することでしょう。

[研究期間]

令和 4 年 5 月 9 日香川県立中央病院 臨床研究専門委員会承認後～令和 6 年 3 月 31 日

[研究の対象・方法]

平成 25 年 4 月～令和 6 年 2 月の間に交通事故で当院に救急搬送された患者さんの診療情報をもとに年齢、性別、既往歴、事故発生日時、事故の状況、原因疾患、事故による外傷、転帰などのデータを調べて、発生件数の年次推移、原因疾患別の発生頻度、患者さんの特徴、背景などについて過去にさかのぼって検討します。

[個人情報 病歴、既往歴の保護]

診療情報を利用する際には、個人情報との照らし合わせが必要になることがあります。ただし、個人情

報は匿名化（誰のものであるか特定できないようにする）して取り扱われますので、個人情報が外部に漏れることはありません。

[患者さんから得た情報の保存・保管について]

患者さんから得た情報は本研究以外には一切用いません。研究終了後は、速やかに匿名化した状態で破棄します。

[この臨床研究の成果を公表する際における、あなたの個人情報の取り扱いについて]

この臨床研究の成果を、学会などでの発表や医学誌への投稿などを通じて公表することがあります。そのような場合においても、この臨床研究に参加いただいた患者さんの個人が特定される情報は含まれておりませんので、個人が特定されることは一切ありません。

[費用の負担]

通常の保険診療の範囲内で実施いたします。本研究に関する患者さんの費用負担は一切ありません。

[健康被害が発生した場合の補償について]

過去の診療情報を用いた研究ですので、患者さんご自身に健康被害は生じません。

[利益相反]

利害の衝突によって研究の透明性や信頼性が損なわれるような状況は生じません。

[自由意思による参加、拒否および撤回]

本研究への情報提供は患者さんの自由意思によりますが、原則として、不同意の意思表示がない場合には同意があったとみなし、情報などを研究に使用させていただきます。不同意や同意撤回の場合には、いつでも研究責任者に申し出てください。情報は速やかに破棄いたします。ただし、同意を撤回したときすでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、完全に匿名化され個人が特定できない場合などには、破棄できることもあります。

なお、不同意の場合であっても、当院での治療に一切不利益を受けることはありません。

[本研究に関する問い合わせ先]

本研究に関し、研究の方法に関する資料の閲覧、疑問、苦情などある際には、下記までご連絡ください。

〒760-8557 高松市朝日町1-2-1

香川県立中央病院 脳神経外科 診療科長 市川 智継

電話 087-811-3333 (代表)